

1. 臨時休業し終り今月通算を以て（一日二十五日降る）降る
一日職工人に対し七十半法第一人に付三十五日降るに付
支給せらる。

◎、然るに大下株金庫の役員之費等（八一七一七）

此等他、福島株金庫却回金庫等も亦同二日。

信用労働者協、男五五三名、女五七名、計一〇二名

今年者の名数 一六八名

信用労働者協、日中労働組合は、大下株金庫の役員

員同様に在り。

信用労働者協と此の解法と此の不均等しお構日中労働組合は
労働組合の役員支那の知り在り同様に役員費も再考し此
とせしむるに加入職二十七名あり減員せしむる。

連業法に業者は口忠一守秘則の内意を受く浦信の於業
九の半の者暫く用を有り半の者も此の道に半の者の無条件
解散せしむるに内務省出さる。

◎三菱信託銀行が此の所出張

此の所、長崎野上町市十管報等二二

信用労働者協 六〇〇名

今年者の名数 六〇〇名

信用労働者協

月収八減少の爲に生活困難となり八月廿日左右に如く付通財
養を求めし爲ることあり。

人、現在一島にありしりてん送炭仕役ノ直轄以て仕役ノ
長崎管内にあり我々の社に物しりてん送炭仕役ノ